

おとな字  
トレーニング

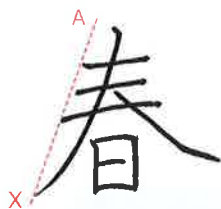
講師  
小高桃果さん



みくに龍翔館

~~~~~

① ワンポイントアドバイス



3本の横画はA線をイメージしながら線の間を均等に書きましょう。4筆目は、中心からX方向に向け伸びやかに引きます。よく見るとA線とほぼ平行になります。ここが重要なポイント。芽吹きを意味する春の字は、美しく気品ある文字になるように書きたいですね。「奉」「奏」「泰」「寿」などもポイントは同じなので、練習してみましょう。

~~~~~

小高 桃果（おだか・とうか）  
硬筆書道の先駆者である三上秋果の下で長年にわたり研さん。2006年、日本ペン習字研究会理事。2013年「4週間で美しく書ける！ボールペンおとな字練習帳」（日本文芸社）を上梓。著作多数。よみうりカルチャー大森講師。



春が主役になるよう、伸びやかに美しく書きましょう。

（テーマ）

初春を謹んで祝う

極寒の海に舞う波の花がロマンチックな風情をかもし出す福井・三国湊は、かつて北前船の寄港地でした。港を望む丘には、瀟洒な洋館を思わせる博物館・みくに龍翔館があり、往時の繁栄を今に伝えます。歩き疲れたら温泉へ。そして名物・献上ガニで乾杯！ ゆったりと新年を寿ぎながら、旅先での書き初めはいかが？